

地域の見守りがつながるともっと心強い

大磯地区ではたくさんの方の見守り活動をしている方がいます。活動される方々が必要と思う場所や活動しやすい方法で様々な場所・時間で大磯地区の子ども達や地域のお互いが見守られています。しかし、地域の見守り同士が情報交換したり情報の共有をしたりする機会はなかなかないものです。

個人で活動されている方は、誰かと相談したいなと思ってもできなかったり、不安を感じることもあるようです。

地域や学校の情報是不特定多数が知っていると防犯上危険になる事があり簡単に誰でも共有はできません。見守り活動をされている方々は自分たちの決めた行動で活動していたり、知りえた情報の範囲で活動できるように工夫されています。その中で見守り活動をしている皆さんが情報の共有や意見交換できたり、お互いに相談したり、いつのあそこには誰がいるという共有認知は、見守り活動をよりよくすることに繋がるのではないかと考えています。誰かのために活動している皆さんも見守られるように、見守り活動の仲間としてつながりお互いが支えあえる心強い存在になれるといいですね。



地域学校協働本部に期待する事

この9月より大磯地区国府地区ともに、地域学校協働本部が始動します。

以前にも地域学校協働本部について記事にしましたが、学校の校区をひとつの地域と考えその地域の中でネットワークを作ろうというものです。大磯町では子どもをきっかけにして学校を核とした地域学校協働活動を目指しています。大磯と国府2地区になりますが、大磯町として2地区でも大きく繋がり2地区を横断した交流や繋がりになっていくと大磯らしいフットワークのよい地域作りができるのではないかと夢が広がります。

子どもたちのためにがきっかけで、地域が支えあい安心や幸せを感じられる大磯町でなら育つ子どもたちは素晴らしいコミュニティを作る人材になっていくのではないのでしょうか。

文科省HPより引用

地域学校協働本部とは、多くの幅広い層の地域住民、団体等が参画し、緩やかなネットワークを形成することにより、地域学校協働活動を推進する体制として、平成27年の中央教育審議会の答申で提言されたものです。

連携の体制は様々な形態があり得るため、地域学校協働本部について法律上の規定はありませんが、改正後の社会教育法の第5条及び第6条の規定では、教育委員会が地域学校協働活動の機会を提供するに当たって、地域住民等と学校の連携協力体制の整備が求められており、地域学校協働本部の整備のための支援もその取組の一つです。

地域学校協働本部の整備にあたっては、地域と学校のパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」を推進し、「総合化・ネットワーク化」へと発展させていくことを前提とした上で、

1. コーディネート機能
2. 多様な活動（より多くの地域住民等の参画による多様な地域学校協働活動の実施）
3. 継続的な活動（地域学校協働活動の継続的・安定的実施）

の3要素を必須とすることが重要です。

文部科学省HPの「学校と地域でつくる学びの未来」参照

A woman is seated on a chair, demonstrating a posture correction exercise. She is wearing a light-colored short-sleeved shirt and light-colored pants. Her hands are resting on her thighs, and her feet are flat on the floor. The background shows a classroom setting with a chalkboard and some papers on a desk.

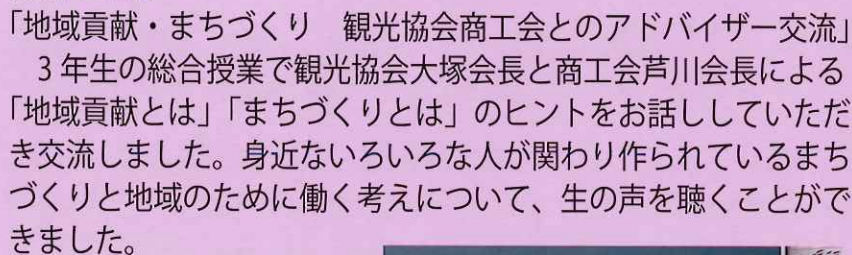


A woman is seated on a chair, demonstrating a posture correction exercise. She is wearing a light-colored short-sleeved shirt and light-colored pants. Her hands are resting on her thighs, and her feet are flat on the floor. The background shows a classroom setting with a chalkboard and some papers on a desk.

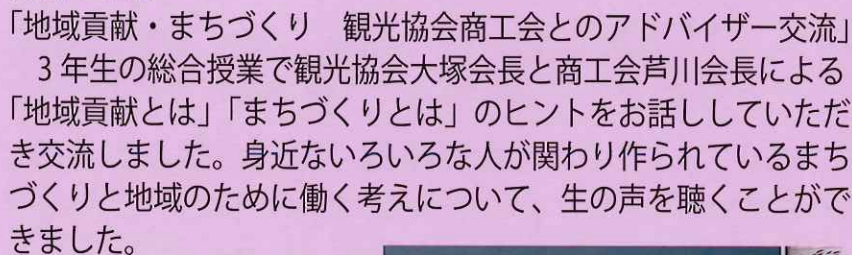
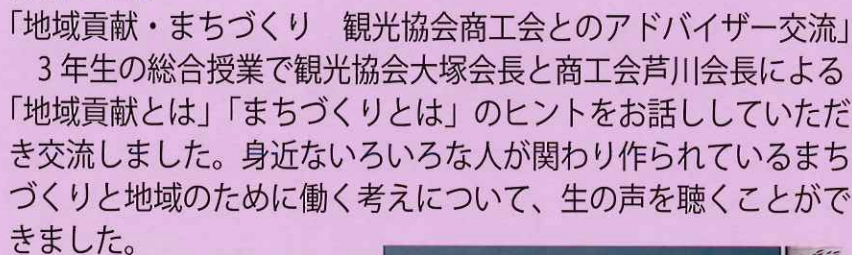


大磯おはなしボランティア団体のあおむしさんによる読み聞かせおはなし会を全学年全クラスに実施しています。毎週火曜日の1時間目の20分間、迫力のあるお話だったり絵本を見ながら語りだったり、子どもたちはお話しの世界にひたる時間になっています。

「地域貢献・まちづくり 観光協会商工会とのアドバイザー交流」
3年生の総合授業で観光協会大塚会長と商工会芦川会長による「地域貢献とは」「まちづくりとは」のヒントをお話していただき交流しました。身近ないろいろな人が関わり作られているまちづくりと地域のために働く考えについて、生の声を聴くことができました。



「地域貢献・まちづくり 観光協会商工会とのアドバイザー交流」
3年生の総合授業で観光協会大塚会長と商工会芦川会長による「地域貢献とは」「まちづくりとは」のヒントをお話していただき交流しました。身近ないろいろな人が関わり作られているまちづくりと地域のために働く考えについて、生の声を聴くことができました。



大磯小学校・大磯中学校・大磯幼稚園の学校運営協議会では
ランドデザインについて協議
されてコミュニティ・スクール
(学校運営協議会がある学校)
での地域総がかりで子供たちを
育む仕組みに関連して地域と学
校の関わりについて話題にして

大磯小学校・大磯中学校・大磯幼稚園の学校運営協議会では
ランドデザインについて協議
されてコミュニティ・スクール
(学校運営協議会がある学校)
での地域総がかりで子供たちを
育む仕組みに関連して地域と学
校の関わりについて話題にして

大磯小学校・大磯中学校・大磯幼稚園の学校運営協議会では
ランドデザインについて協議
されてコミュニティ・スクール
(学校運営協議会がある学校)
での地域総がかりで子供たちを
育む仕組みに関連して地域と学
校の関わりについて話題にして

大磯小学校・大磯中学校・大磯幼稚園の学校運営協議会では
ランドデザインについて協議
されてコミュニティ・スクール
(学校運営協議会がある学校)
での地域総がかりで子供たちを
育む仕組みに関連して地域と学
校の関わりについて話題にして

グランドデザインは各学校幼稚園のホームページに掲載

